

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 富山県滑川市  
 本事業の担当部局名 総務部企画政策課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	重点メニュー						
関連事業メニュー	1.2.1 自治体間連携を伴うライフデザイン・結婚支援重点推進						
個別事業名	滑川市婚活支援事業				新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和8年4月1日	~	令和9年3月31日	事業開始年度	令和6年度		
総事業費(A)(円)	666,600	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	666,600		
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	666,600						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計	
	総事業費	666,600	0	0	0	666,600	
	対象経費支出予定額	666,600	0	0	0	666,600	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	
○ ※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。							
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt;※全事業共通                  これまで当市では、市主催の婚活イベントや婚活イベントを主催する団体への補助を行い、独身男女に対して出会いの機会を提供することで結婚を希望する市民へのサポートを行ってきた。                  これら事業を通して把握した、婚活者のコミュニケーション能力が低いといった事実や若い世代が結婚に対する経済的不安を抱えている実態を踏まえ、過年度に引き続き、結婚を希望する独身男女向けの出会いの場をつくり合わせてセミナーを開催する。                  また、結婚新生活支援事業を実施し、経済的不安から結婚に踏み切れない層に対して補助を行う。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt;                  魚津市及び黒部市との三市連携により、結婚を希望する独身男女に対し、出逢いの機会の場を提供し、同時にスキルアップのためのセミナー等を行うもの。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	婚活イベント・スキルアップセミナーの開催	結婚の希望を叶えられるよう、出会いの機会の場を提供するため、また、これまで市単独の実施では参加者の固定化や事業のマンネリ化が目立っていたことから魚津市及び黒部市と連携し定期的に協議の場を設けて各市の課題解決を図りながら、委託により次のとおり婚活イベントとスキルアップセミナーを開催する。 イベント・セミナーの開催にあたって、出会いや交流、結婚を希望する独身者と独身者を支援する県内事業者をつなぐプラットフォームである「TOYAMATCH」などを通して参加を促すとともに、イベント・セミナー参加者に対して結婚を希望する独身の方の出会いをサポートする県の結婚支援サービス「とやまマリッジサポートセンター」への登録案内を勧める。 ○スキルアップセミナー 3回 ・参加予定者数(定員):30人(男女各10人) ・内容:男女間でのコミュニケーションの取り方、魅力アップなど ○婚活イベント(年3回) ・参加予定者数(定員):90人(男女各15人×3回) ・内容:BBQ、パーティーイベントなど ※参加費を次のとおり徴収し、徴収した参加費は、委託事業者への費用と相殺 ・イベント① 男性@4,000円×15名、女性@1,000円×15名 ・イベント② 男性@4,000円×15名、女性@2,000円×15名 ・イベント③ 男性@4,000円×15名、女性@2,000円×15名 ○周知・広報について ・チラシ配布、市ホームページ、専用特設サイト、SNS、新聞広告				

<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>

前々年度の反省をもとに、前年度はイベントを中心に打ち出したことで集客増に繋げ、当該イベントの中でセミナーも実施することで確実に参加者に対して婚活に取り組む意識の醸成を図ったところである。また、連携する自治体数も事業開始時より増え、より広範に参加者を募ることもできたところである。

これまで実施してきた中で見えてきた課題として、一番は女性の参加者数が男性の参加者数に見合わないことが挙げられる。この解決策として、女性が興味のあるテーマや開催場所を設定することにより、前年度以上の集客を図りたいと考えている。また、自治体間で連携して事業を実施していることから、各自体に対して均等に機会が行き渡るよう、3回実施したイベントは、それぞれの自治体にある会場にて開催した。しかし開催場所のアクセスのしやすさやその施設や場所の魅力、また、開催時期によって集客数に開きが見られたことから、改善策については新年度の事業実施の過程で連携自治体間で協議し進めていくこととしている。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
		合計特殊出生率		%	1.7 (R8年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
		合計特殊出生率		1.43 (R6年度)	
		婚姻件数	件	98 (R6年度)	
	婚姻率		3.08 (R6年度)		
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	婚活イベントの参加者数	人	90 (R8年度)	121 (R7年度見込)
	②	婚活イベントの募集定員に対する参加者の割合	%	90 (R8年度)	134 (R7年度見込)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	90 (R8年度)	-
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-
	④	婚活イベントでの引き合わせ成立者数	人	15 (R8年度)	23 (R7年度見込)
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					